

2011-12年度ロータリー財団国際親善奨学金募集要項補足説明

* 申請書は下記のURLよりダウンロードし、申請者の方にお渡し下さい。

http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_doc/139ja.doc

募集用のポスターをご覧いただくと、大体お分かりいただけますが、ポスターに記載されていない事柄で、皆様からよくお問い合わせのある点をご説明させていただきます。

昨年度より、1学年度のみの募集となっております。

■ 申請書の提出期限について

応募者（申請者）から推薦クラブへの申請書提出期限は2010年4月16日（金）です。

また、推薦クラブからガバナー事務所への申請書提出期限は2010年5月7日（金）です。

■ 応募資格条件について

留学開始までに2年間以上の大学課程を修了していなければなりません。そして、ロータリアン、ロータリークラブの名誉会員、クラブ、地区、その他ロータリー関係の組織および国際ロータリーの職員、その配偶者と直系卑属（子供または孫）には応募資格はありません。

また、ロータリーを退会しても3年以内は、同様に応募資格はありません。

■ 提出に必要な書類

① 2011-12年度ロータリー財団国際親善奨学金申請書（日本語と外国語で各1部）

② 小論文

③ 大学の成績証明書

④ 語学力証明書（TOEFLまたはベルリッツ成績証明書）

⑤ 申請者の顔写真入り申請書1枚

● 申請書の用紙はガバナー事務所に取り揃えております。

● 申請書16ページの「ロータリークラブによる推薦」記入欄を推薦クラブで全てを記入してからガバナー事務所に提出してください。

■ 年齢制限について

応募資格条件に、年齢制限は特に明記されておりませんが、国際親善奨学金の趣旨から判断して、35歳位までを目安にしております。学生は勿論、社会人でも応募できます。

「2011-12年度ロータリー財団国際親善奨学金申請書」記入上の注意

■ 申請書に記入する前に

申請書の1ページから12ページまで、ロータリー財団奨学金制度の説明と申請者が記入しなければならない箇所ですので、隅々までよく目を通してください。そして、まず3ページから12ページまでA4の用紙にコピーをしてください。

■ 3ページから12ページまでコピーをした申請書の用紙に

まず、日本語で空欄に記入してください。7ページは語学教師に、8、9ページと、10、11ページは推薦していただく教育者あるいは雇用主/上司に日本語で記入を依頼してください。

(二人の推薦者が必要)

■ 日本語を翻訳して申請書のオリジナルに外国語で記入してください

日本語で申請書を書き終わると、それを英語に翻訳して申請書のオリジナルに書き写してください。但し、申請書に印刷してある日本語の説明文や質問文を翻訳する必要はありません。

7ページから11ページまで(語学力証明と推薦書式)は、語学教師あるいは雇用主/上司の方に外国語での記入を依頼してください。

推薦者の方に外国語で記入していただけない場合は、推薦者に了解を得て申請者が翻訳し、署名欄に署名をしてもらってください。

万一、申請書締切日までに翻訳が間に合わなかった場合、日本語で記入した申請書を締切日までに先に提出してください。その場合、外国語で記入した申請書は後日提出してください。

■ 語学力テスト成績表を添付してください

英語の語学力はTOEFLテストの成績を、それ以外の言語はBERLITZテストの成績を参考にしますので、地区選考試験までに成績表を入手できた人は、テストの成績表のコピーを提出してください。

■ 小論文の右上に申請者名と推薦クラブ名を忘れないように

小論文の提出が義務付けられておりますが、論文の右上に申請者名と推薦クラブ名を必ず記入して下さい。推薦クラブの英文名はクラブにお問い合わせください。

ロータリークラブ(Rotary Club)は略してR.C.で通用します。

■ ロータリー・クラブの推薦が必要です

2011-12年度ロータリー財団国際親善奨学金への応募には、国際ロータリー第2640地区内のロータリー・クラブの推薦が必要ですので、近くのロータリー・クラブにお問い合わせください。申請書と必要書類の提出期限は2010年4月16日(金)です。

申請書の16ページの「ロータリー・クラブによる推薦」ページは大変重要ですので、白紙のまま推薦クラブに提出してください。16ページは推薦クラブで記入いたします。

■ 申請書をチェック・リストで最終確認

申請書を推薦クラブに提出する前に、別紙の申請書チェック・リストを利用して、全ての必要書類が揃っているかどうかを最終確認してください。